



横須賀・三浦放射線技師会報

Vol.44-No.1
MAR.2024

No. 136

〈発行元〉横須賀・三浦放射線技師会 広報 〈発行元住所〉神奈川県横須賀市米が浜通 1-16



Photo by T.H

CONTENTS

巻頭言	2	被ばく医療報告、保健衛生表彰	6
令和5年度第3回理事会議事録	3	横須賀三浦・横浜地区南部合同勉強会	7, 8
令和5年度第4回理事会議事録	3	令和5年度総会開催のご案内	9
令和5年度庶務経過報告	4	令和5年度総会次第	10
学術報告	5	横須賀三浦放射線技師会規約	11, 12

巻頭言



COVID-19 の影響により、当会の活動が停止してしまいました。この状況下での活動停止は、様々な制約や課題を抱える中での決断であり、会員の皆様には大変なご理解とご協力をいただきましたこと、心より感謝申し上げます。

去年5月にCOVID-19も5類になり、やっと、11月、学術と横須賀三浦MRI技術研究会の合同で開催した研究会より、活動を再開することができました。ただ、感染状況の変動がある可能性もある為、福利厚生活動だけは自粛して

いましたが、3月16日の総会后懇親会を計画することができました。開催にあたり、福利厚生理事は、本来、4名の活動する中、2名で頑張ってください、また、他の理事の協力もありました。

今思えば、停止をした決断力よりも、再開するための決断力、再開にあたってのいろいろな問題がありました。何よりも最大の問題は、今期の予算でした。令和5年度総会時は、今後、会の再開ができるかわからない中での予算組をした為、予算を計上してない部署もあり、理事の方々も心配したと思います。とくに3月2日の横浜南部地区放射線技師会との合同勉強会、総会后懇親会、今号の会報は、厳しい活動費の中、理事の方々がいろいろ考え、節約をしつつ、開催、発行することができました。これも理事24名の協力がなければできなかつたことです。ありがとうございました。

さて、来期は、新体制の理事で活動を行っていきます。予算については、活動停止前と同等の活動費を計上させていただきました。運用費の少ない中で活動となっています。会員、賛助会員には、申し訳ありませんが会費を頂けたら幸いと思っています。今まで以上、会を盛り上げ、技術の向上や情報交換の場を提供し、地域医療に貢献していきたいと思っています。皆様のご支援とご協力を賜りますよう、心よりお願い申し上げます。



令和5年度第3回理事会議事録

*日時 12月14日(土) 18:30より

*場所 ヴェルクよこすか 第3研修室

*議題

- 1) 松村会長挨拶
- 2) 各部経過報告
 - 1.庶務
 - 2.会計
 - 3.学術・横浜南部地区との合同勉強会開催に伴う予算補助について予算不足のため、積立金を切り崩して補助をする予定。
 - 4.福利厚生
 - 5.広報
 - 6.緊急被ばく医療
 - 7.組織委員
 - 8.YMBIT
- 3) 総会の式次第について
 - ・議長団の選出
横須賀市民病院と横須賀共済病院から1名ずつ選出予定。
 - ・選挙管理委員の選出
三浦市立病院から選出予定。
 - ・功労表彰者の選出
須藤副会長を表彰者として選出することを決定。
 - ・来賓者の決定
来賓には神奈川県技師会会長を招待予定。
懇親会には横浜南部地区技師会会長と県の地域担当理事と西湘地区の技師会会長を招待予定。
- 4) その他
 - ・横須賀三浦MRI技術研究会の今後の活動について
協賛していたメーカーの協力が困難となり、今後は独立して開催することが困難になった。「研究会を当会の傘下にするのはどうか」との意見が出たが、ひとまず傘下にはせず、共催という立場をとることで合意した。
 - ・お見舞金支給
服部相談役と二田相談役にお見舞金を支給することを決定。

令和5年度第4回理事会議事録

*日時 2月8日(木) 18:30より

*場所 ヴェルクよこすか 第3研修室

*議題

- 1) 松村会長挨拶
- 2) 各部経過報告
 - 1.庶務
 - ・節約のため、三役会の交通費を自主返納したことを報告。
 - 3.学術
 - ・合同勉強会の参加資格の確認について
会員、非会員問わないことを確認。ただし非会員の場合は入会を促すこととする。
 - 4.福利厚生
 - 5.広報
 - 6.緊急被ばく医療
 - 7.組織委員
 - 8.YMBIT
- 3) 総会の式次第について
 - ・令和5年度総会における発表者、確認責任者、締切日の決定
- 4) その他
 - ・会計監査後の出金(広報、懇親会)の扱い方について
ひとまず会長、副会長間で相談することとする。
 - ・学術のPC、プロジェクターの購入の件について
購入の話はいったん白紙、見送りとした。

令和5年度庶務経過報告

- 令和05年06月24日
 - ・令和4年度総会開催（ヴェルク横須賀、出席者22名・会員22名）
 - ・総会後懇親会中止
- 令和05年06月25日
 - ・向瀬友喜夫氏(南共)、大西敏夫氏(南共)、打田繁範氏(南共)、東亮一氏(南共)、森田陽子氏(南共)、高橋尚己氏(南共)、本田幸一氏(南共)、石丸雄太氏(南共)、長谷川英央氏(南共)の退会を受理
- 令和05年06月26日
 - ・三崎保健福祉センター宛てに神奈川県保健衛生表彰知事表彰の回答書を発行
- 令和05年06月27日
 - ・横須賀市健康部健康総務課宛に神奈川県保健衛生表彰（知事表彰）の推薦書と回答文を発行
- 令和05年06月28日
 - ・田島尚樹氏（市民）、亀井友貴氏（市民）、菅原正樹（市民）、百合智美（市民）より入会原簿受理
- 令和05年07月03日
 - ・令和5年度第1回三役会・理事会開催の案内をメール配信
- 令和05年07月06日
 - ・横須賀市医師会よりR5年度役員一覧を受理
- 令和05年07月26日
 - ・令和5年度第1回三役会開催(ヴェルクよこすか)
- 令和05年07月31日
 - ・小川大地氏(うわまち)の退会を受理および学術理事委嘱解除
- 令和05年08月12日
 - ・令和5年度第一回理事会開催(ヴェルクよこすか)
- 令和05年08月20日
 - ・名誉会員加村鐵郎氏へ記念品を郵送
- 令和05年09月04日
 - ・令和5年度第2回三役会・理事会開催の案内をメール配信
- 令和05年09月11日
 - ・横須賀市医師会より災害救護訓練開催のご案内を受理およびメール配信
- 令和05年09月28日
 - ・令和5年度第2回三役会を開催(ヴェルクよこすか)
- 令和05年10月14日
 - ・令和5年度第2回理事会を開催(ヴェルクよこすか)
- 令和05年10月20日
 - ・横須賀三浦MRI技術研究会の案内をメール配信
- 令和05年10月30日
 - ・高山友広氏(うわまち)へ学術理事委嘱
- 令和05年11月06日
 - ・令和5年度第3回三役会および理事会開催の案内をメール配信
- 令和05年11月13日
 - ・加々美充氏へお見舞金を支給
- 令和05年11月17日
 - ・第52回横須賀・三浦MRI研究会(共催:横須賀三浦放射線技師会)を開催
 - ・神奈川県保健衛生表彰知事表彰を宮村監査役が受賞
- 令和05年11月21日
 - ・第16回スクリーニング講習会の案内をメール配信
 - ・横須賀市医師会より賀詞交歓会の案内を受理
- 令和05年11月30日
 - ・令和5年度第3回三役会を開催(ヴェルクよこすか)
- 令和05年12月08日
 - ・令和5年度第3回理事会を開催(ヴェルクよこすか)
- 令和06年01月04日
 - ・令和5年度第4回三役会および理事会開催の案内をメール配信
- 令和06年01月11日
 - ・横須賀市医師会より賀詞交歓会中止のお知らせを受理
- 令和06年01月25日
 - ・令和5年度第4回三役会を開催(衣笠病院)
- 令和06年01月25日
 - ・神奈川県放射線技師会新春情報交換会に松村会長が出席
- 令和06年01月30日
 - ・広報よりの依頼者リストに基づき広報誌136号への寄稿依頼についてをメール配信

- 令和06年02月01日
 - ・第33回横須賀三浦・横浜南部地区放射線技師会合同勉強会の案内をメール配信
- 令和06年02月08日
 - ・令和5年度第4回理事会を開催(ヴェルクよこすか)
- 令和06年02月13日
 - ・令和5年度総会&懇親会開催案内をメール配信

会員数139名 賛助会員17社

学術報告

横須賀三浦放射線技師会協賛

第 52 回横須賀三浦 MRI 技術研究会報告

代表世話人 三浦市立病院 齋藤正樹

昨年 11 月 17 日 (金)、約 5 年ぶりに横須賀三浦 MRI 技術研究会を開催することができました。これもひとえにご共催いただいた松村会長をはじめ、横須賀三浦放射線技師会の皆さま、また準備から当日運営までご協力をいただいた学術理事の皆さまのおかげです。ありがとうございます。私は広報理事も兼ねているので今回はちょっと無理を言ってこの記事に掲載させていただきました。といってもいつもネタに困っている広報なので、もし会員の皆さまから投稿したい記事がありましたら遠慮なく広報理事まで連絡ください。

さて、前回研究会開催予定だった令和元年 10 月 2 日は関東地方に台風が直撃、その後は皆さんもご存じのとおり新型コロナウイルスの感染が拡大し長い間活動を停止していました。活動を再開するにあたり不安もありましたが、終わってみれば 5 年前と変わらず 30 人以上の方にご参加いただくことができました。いままでは土曜日の午後に研究会を行っていましたが、より参加しやすいように、平日の夜に開催させていただきました。その際簡単なアンケートをとらせていただいたので結果と一緒にお話を進めたいと思います。

まず開催時間ですがご回答いただいた多くの方が今回の様な平日の夜を希望されていることがわかりました。土曜日の午後の方が開催時間は長くとれますが、やはり皆さんにとって参加しやすい方が良いので今後も平日の夜を中心に開催していきたいと思います。

研究会の長さも今回の 1 時間 30 分が丁度良いというご意見でした。今回はテーマを決めず行いましたが、今までは部位や撮像技術などある程度テーマを決めて開催していました。今後は以前のようにテーマを決めて開催したいと思っています。

演題数はメーカー演題を入れ 5 つ、技師の演題時間は 15 分でした。こちらも概ね丁度良いと回答をいただきました。個人的には短かったですが 15 分は長いという方もいたのでできれば演者に合わせた対応にしたいです。また今後は講師をお招きして特別講演も復活させたいです。

今後研究会で取り扱ってほし

いテーマを聞いたアンケートでは安全管理が少なく、撮影(撮像)技術、臨床症例、MRI の原理・基礎がほぼ同じぐらいになりました。思っていたより原理・基礎が多く意外でした。具体的に聞きたいテーマを自由記載してもらった回答からは MRI 専門技術者認定試験についてと書かれており、認定試験に関係してくる基礎・原理に需要があるのではないかと考えています。その他脊椎の拡散強調画像や非造影 MRV を取り上げて欲しいなどご意見をいただきました。この辺は私も困っているところなので、自分なりに何か良い方法がないか模索したいです。また会場の音声が聞きづらいという貴重なご意見ももらいました。私自身は設備の使い方がさっぱりわからないので今後はもう少し勉強して、より良い研究会が開催できたらと思います。

Q1 研究会の開催曜日、時間帯はどちらが参加しやすいですか？



■土曜日の午後 ■平日の夜 ■回答なし

Q2 開催時間の1時間30分は？



■短い ■長い ■丁度良い

Q3 研究会の演題数？



■少ない ■多い ■丁度良い

Q4 1演題15分の演題時間は？



■短い ■長い ■丁度良い

Q5 今後研究会で取り扱ってほしいテーマは？



■安全管理 ■撮影技術 ■臨床症例 ■MRIの原理・基礎

被ばく医療報告（スクリーニング講習会）

12月16日（土）に、横須賀共済病院5階講堂にて、第16回スクリーニング講習会を開催しました。当日の参加者は25名でした。

今年度は、規模を縮小しての開催となり、皆様には直前の開催連絡となりましたが多くの方にご参加いただきました。

前半は実践演習で、サーベイメータの使用法、セグメント法の実践等を行いました。また、希望者にはタイベックスーツを着用してもらいました。参加者の年齢層も若くなり、継続して訓練を行うことが重要だと感じました。

後半は講演を行い、「東日本大震災における派遣活動から12年～振り返り～」というテーマで、神奈川県放射線管理士部会副会長の吉田篤史氏よりご講義いただきました。

震災時の派遣までの経緯や、活動内容など次世代に引き継いでいくために、こちらも継続して行うことが重要だと感じました。

スクリーニング講習会は今後も継続して行っていきたいと思います。最後に開催に向けてご協力いただきました関係者の皆様、講師の皆様ありがとうございました。

被ばく医療理事
横須賀市健康管理支援課
井上 晴行



保健衛生表彰



この度、神奈川県放射線技師会並びに横須賀三浦放射線技師会の推薦により神奈川県保健衛生表彰知事表彰を賜り関係の皆様には心より感謝申しあげる次第です。

推薦の話があったときは受賞に値するののかとの迷いがありましたが、推薦のご厚意に甘えさせていただいた次第です。

会では副会長や広報、地域担当、NAS チームなど経験させていただきました。

NAS チームの創設には、濱田副会長や大石理事をはじめ担当者のひとりとして参画することができました。

市民病院勤務時に公設民営化に伴い3年ほど放射線技師の道とは異なる市役所での勤務を経験いたしました。

役所での業務は慣れないせいもあって苦難も多かったのですが、行政の仕組みを勉強できたことは幸いでした。

そして技師の仕事を離れ改めて、診療放射線技師という資格の重要性を再認識いたしました。

平成25年4月より技師として整形外科クリニックへ復職いたしました。

施設にはDr装置が導入されおり、撮影とほぼ同時に画像が時へモニター表示されることが不思議で驚いたことを思い出します。

現在、会に於きましては、微力ながら監査役を理事や役員の皆さんの協力を得ながら担っております。

勤務日数は減りましたが、業務を通して県民医療の充実に貢献できれば幸いと思う次第です。

最後に県技師会並びに横須賀三浦放射線技師会の今後の発展を祈念いたし、受賞の挨拶とさせていただきます。

宮村 聖也

会員・賛助会員各位

**第 33 回 横須賀三浦・横浜南部地区放射線技師会
合同勉強会のご案内**

第 33 回横須賀三浦・横浜南部地区放射線技師会合同勉強会を下記の通り開催致します。皆さんお誘い合わせの上ご参加ください。

記

日時 2024 年 3 月 2 日 (土) 15:30~17:30 (開場 15:00)

会場 横須賀市立勤労福祉会館 (ヴェルクよこすか) 6 階 第 1 会議室

申し込み 不要

【内容】

『RSNA 初参加報告 -先入観からの脱却- 』

神奈川県立循環器呼吸器病センター 太田 陽一郎 氏

『診療放射線技師がゼロから取り組む乳がん啓発活動 』

—令和 4 年度かながわ乳がん検診モデル構築事業報告と今後の課題—

衣笠病院 野澤 亜樹 氏

『腎腫瘍に対するロボット支援下腎部分切除に向けた画像支援について』

横須賀共済病院 打田 敦貴 氏

『当院の STAT 報告への取り組み』

済生会横浜市南部病院 小窪 純冬 氏

『RADspeed Pro と PLESIO & Satellite の使用経験』

～ポジショニング法と症例を添えて～

横須賀市立市民病院 加々美 充 氏

合同勉強会会場のご案内

会場：横須賀市勤労福祉会館（ヴェルクよこすか）

6階 第一会議室

住所：横須賀市日ノ出町1-5

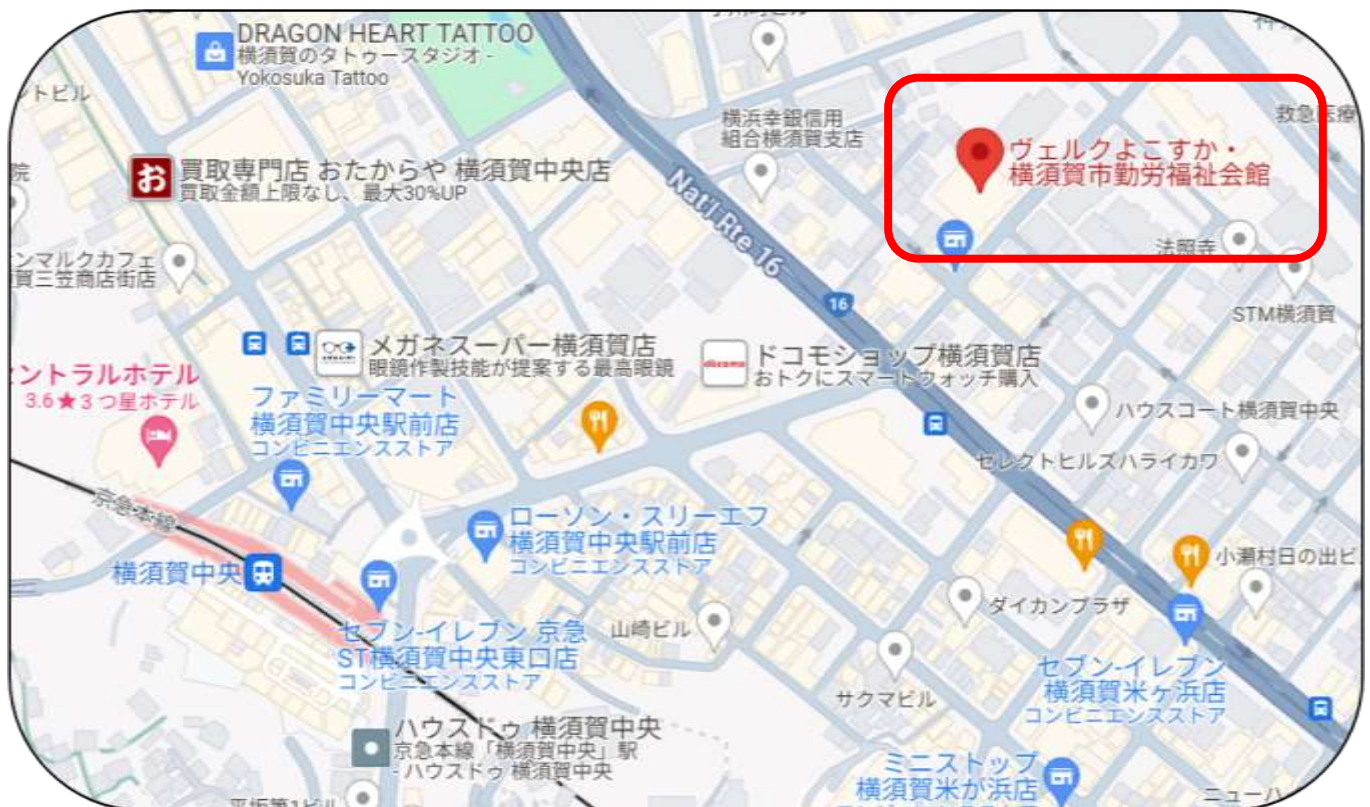
アクセス：横須賀中央駅 東口 徒歩5分

各種問い合わせ先

横須賀三浦放射線技師会

学術理事 今泉

mail gakujyutsu001@ymart.jp



会員 各位

令和5年度総会開催のご案内

横須賀三浦放射線技師会事務局

令和5年度本会総会を下記の通り開催致します。
何卒ご出席いただきますようご案内申し上げます。

尚、本総会終了後 懇親会を行います。
こちらにも多数のご参加をお願い申し上げます。

記

日 時 令和6年3月16日(土) 15:00～
会 場 横須賀共済病院5F講堂

懇親会 17:00～
会 場 セントラルホテル 4F クリスタル
懇親会会費 5000円
(令和2年以降に入会された方は半額)

- ※ 準備の都合上、3月4日(月)までに本会事務局まで出欠をお知らせください。
- ※ 懇親会出席申し込みされた方は、当日欠席されても懇親会会費は徴収させていただきますので、悪しからずご了承ください。
- ※ 当日、来年度分の会費納入も受付致します。

横須賀三浦放射線技師会事務局

〒238-8588 横須賀市小矢部 2-23-1
衣笠病院 放射線科技術科内
TEL 046-852-1182

Mail ymart001@ymart.jp

庶務：村雲俊広(衣笠)、菅原保富(横共)、塚野 遼(横共)
会計：赤松芳行(市民)、前川加奈(横共)、堀田伸一郎(市民)

令和5年度横須賀三浦放射線技師会総会次第

3月16日(土) 15:00～ 於:横須賀共済病院5階講堂

一、開会の言葉

一、会長挨拶

一、会員表彰

一、来賓祝辞

一、議長団選出

一、議 事

① 令和5年度事業報告

庶務活動報告

学術活動報告

福利厚生活動報告

広報活動報告

緊急被ばく医療活動報告

組織委員報告

YMBIT活動報告

② 令和5年度会計決算報告

令和5年度一般会計決算報告

③ 令和5年度会計監査報告

④ 令和6年度役員改選

選挙管理委員会報告

⑤ 新会長挨拶および令和6年度事業計画案

⑥ 令和6年度会計予算案

令和6年度一般会計予算案

⑦ その他

一、議長団解任

一、閉会の言葉

横須賀三浦放射線技師会規約

2023年2月1日に行われた令和2・3年度総会（書面評決）および2023年6月24日に行われた令和4年度総会において、規約の一部改定が承認されました。改定された規約を掲載いたします。

※改定された箇所は赤字で示します。

令和2・3年度総会（書面評決）

第3条 イ（会費及び収入）

会員は、会費として年額2,000円を納入する。賛助会員は、会費年1口2,000円を1口以上納入する。又、会費を納入については、前納とする。寄付金のある場合は、会費として繰り入れる。

ロ（会費免除の取り扱い）

- (1) 名誉会員など、理事会において承認された者は、会費を免除することができる。
- (2) 産休・育休・病気療養・その他で休職する者は、その旨を事務局に申請し、理事会の承認を受ければ復職するまでの間、会費を免除することができる。

令和4年度年度総会

第7条（役員を選出及び任期）

会長は、総会において正会員のなかから、選出する。

副会長2名、理事若干名、監査2名は会員の中から、会長が選出する。役員任期は、2年とし再任を妨げない。

第10条（会議）

会議は、総会、理事会、三役会の3種とする。会議は、会長が必要と認めた場合、随時召集することができる。

ロ（総会）

- (1) 総会は次の事項について決議する。会員の除名、役員解任、本会当該年度の事業および決算報告の承認、次年度の事業計画案および予算案の承認、本会規約の変更、本会の解散、その他、議決を要する事項。
- (2) 総会は、事業年度毎に1回開催する。
- (3) 総会の召集開催が困難な環境が発生した場合、会長は理事会の承認を得て書面表決で開催する。この場合、あらかじめ通知された事項について、書面をもって表決し、又は他の会員を代理人として表決を委任することで、その会員は出席者とみなす。

- (4) 総会を招集するときは、会長は、開催日の2週間前までに会員に対してその通知を発しなければならない。
- (5) 総会の議長は、総会において会員の中から選出する。
- (6) 総会における議決権は、会員1名につき1個とする。
- (7) 総会の議決権は、出席の過半数の同意を以て決定する。
- (8) 総会の議事は、庶務担当役員が議事録を作成し保管する。

ハ (理事会)

- (1) 理事会は、役員をもって構成する。
- (2) 理事会は、総会で議決した事項の執行に関すること、および議決を要しない会務の執行に関することを議決する。
- (3) 理事会は特別な理由がなければ、毎事業年度ごとに4回開催する。
- (4) 理事会の議長は、副会長または会長が当たる。
- (5) 理事会の議事は、特に定める事の他は、出席役員の過半数の同意を以て決定する。
- (6) 理事会の議事は、庶務担当役員が議事録を作成し保管する。

ニ (三役会)

- (1) 三役会は、会長、副会長、庶務担当理事、会計担当理事、相談役をもって構成する。
- (2) 三役会は特別な理由がなければ、理事会開催前に毎事業年度ごとに4回開催する。
- (3) 三役会は、会務の執行に関し相談役に相談し、意見を聞く場とし、会務の執行に関する決議は行わない。

一部規約改正	昭和 50 年 04 月
〃	〃 52 年 03 月 18 日
〃	〃 53 年 03 月 11 日
〃	〃 54 年 03 月 10 日
〃	〃 56 年 04 月 16 日
〃	〃 61 年 03 月 29 日
〃	平成 2 年 03 月 10 日
〃	〃 4 年 04 月 01 日
〃	〃 6 年 04 月 01 日
〃	〃 10 年 04 月 01 日
〃	〃 14 年 10 月 01 日
〃	〃 20 年 03 月 15 日
〃	〃 31 年 03 月 23 日
〃	令和 5 年 04 月 01 日
〃	〃 5 年 06 月 24 日